

## 平成 19 年度 第 1 回周防大島グリーン・ツーリズム実行委員会の概要

### 1. 日 時

平成 19 年 5 月 16 日 午後 1 時 30 分 ~ 3 時 30 分

### 2. 会 場

久賀庁舎 3 階会議室

### 3. 参加者

委 員 9 人 ( 欠席 6 人 )

オブザーバー 4 人

事務局 2 人

## 概要

( 1 ) 開催あいさつ 沖永副会長

( 2 ) 議事

平成 18 年度事業報告及び収支決算について

事務局から提案説明し承認される

規約の改正について

河野会長の退任に伴い、新会長に秋田さんが選出された

平成 19 年度事業計画及び収支予算について

事務局から提案説明し承認される

( 質疑応答 )

Q 情報収集をし、インターネットで発信するのか。時期は 9 月からか。

A インターネットやメールマガジンを考えている。1 年間情報収集し、定例の催しなどできるものは発信したい。

Q 平成 16 年度から 3 年間ワークショップなどをおして学習をして来たが身になっていない。G/T とはなにか定義があいまいで明確になっていない。周防大島の G/T の憲章をつくり定義を定め、明確にすべき。

A 出発はドイツの農家民宿であり、日本においては農水省が出したものがある。

Q 視察や九州ツーリズム大学に参加しているが、公費を使つての実施であれば、報告されてない。

A 概要であるが全戸配布の情報紙でお知らせしている。町のホームページにも掲載している。

事務局からの提案

「周防大島グリーン・ツーリズム」のロゴについてご意見を賜りたい。

Q 「周防大島グリーン・ツーリズム」のロゴは誰が掲載できるか。

A ワーキング・グループの委員や協力店など組織に加入した者を想定している。

Q どのような使われ方をされるか判らない。チェックリストを作るなどし、周防大島の G/T に適合しているか判断する必要がある。

A チェックリストを作成したい。

## 意見

要望として、ニーズ調査をするには対象者や調査項目の把握の仕方により、観光行政と一緒にになってしまう。

G/Tは観光協会と関連する部分があり、お互い協力しあうことも必要。

資料を読んでもみると、漁業にも触れている。大島は、農業と漁業があり、他にないツーリズムの発展が可能であるが。